

令和4年度 第 4 回地域密着型運営推進会議 進行次第

開催日 令和 4年10月19日（水）
時 間 17：30～
場 所 在宅老人デイサービスセンター

1. 開会

2. 議事

- （1）地域密着型利用状況報告について
 - ・別紙資料参照
- （2）施設活動報告
 - ・自衛防災訓練
 - ・各種委員会紹介（行事委員会 編）
- （3）その他のご意見・ご要望等について

地域密着型特別養護老人ホーム要介護度別入所者数

R4年8月

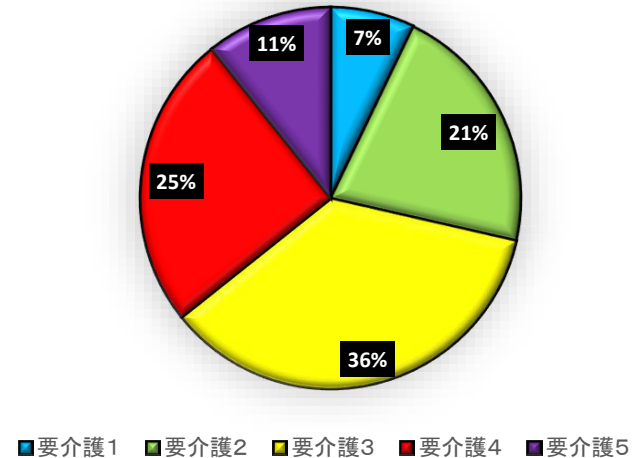
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
砂川市	2	6	10	7	3	28

平均介護度 3.11

入所 0名

退所 0名

要介護度入所者数 8月



R4年9月

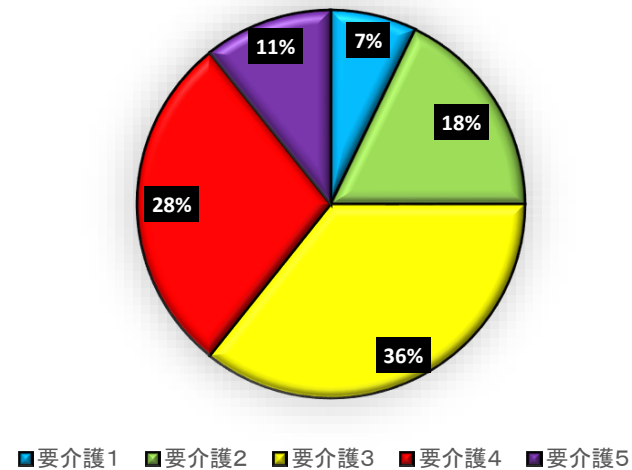
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
砂川市	2	5	10	8	3	28

平均介護度 3.18

入所 0名

退所 0名

要介護度入所者数 9月



9月時点の地域密着型入居者待機人数は、54名
男性:14名
女性:40名

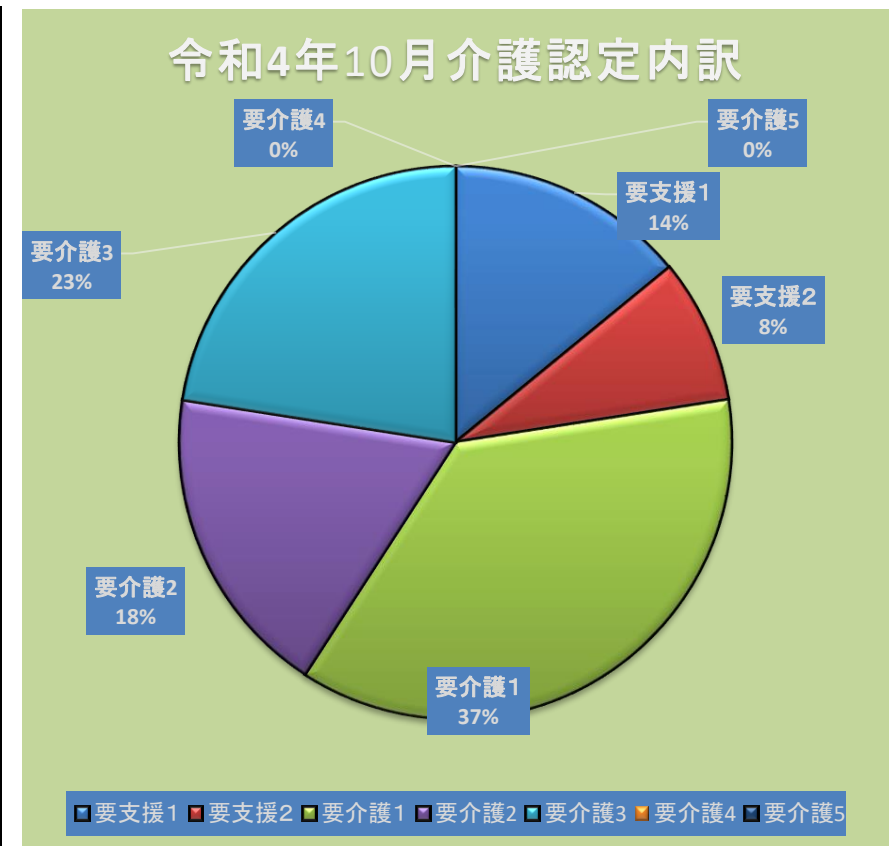
令和 4年9月～10月 デイサービス 曜日別登録者数

		月		火		水		木		金		総計
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
9月	介護認定	5	11	2	10	3	9	3	12	4	12	71
	(介護)1日現在曜日別利用者数	16		12		12		15		16		
	身障			1						1		
10月	介護認定	4	11	2	10	3	10	3	12	4	12	71
	(介護)1日現在曜日別利用者数	15		12		13		15		16		
	身障			1						1		
	介護認定											0
	(介護)1日現在曜日別利用者数	0		0		0		0		0		
	身障											
	介護認定											0
	(介護)1日現在曜日別利用者数	0		0		0		0		0		
	身障											
10月介護認定内訳	要支援1	2		2		1		3		2		10
	要支援2	2		0		1		2		1		6
	要介護1	5		5		7		3		6		26
	要介護2	1		4		1		4		3		13
	要介護3	5		1		3		3		4		16
	要介護4	0		0		0		0		0		0
	要介護5	0		0		0		0		0		0
	計	15		12		13		15		16		71

8月 女性Aさん 体調不良のため利用終了
女性Bさん 長期入院のため利用終了
女性Cさん 新規利用開始

9月 男性Aさん 長期入院のため利用終了
女性Bさん 新規利用開始

※曜日変更の方や週に複数回利用の方もいるため、利用開始、終了の人数と総計は合致しない場合があります。



令和4年度第4回
地域密着型介護老人福祉施設
運営推進会議

1. 施設活動報告
(各種委員会紹介)

報告内容

- ・自衛防災訓練

地震による火災発生避難訓練

- ・各種委員会紹介

行事委員会 編

自衛防災訓練

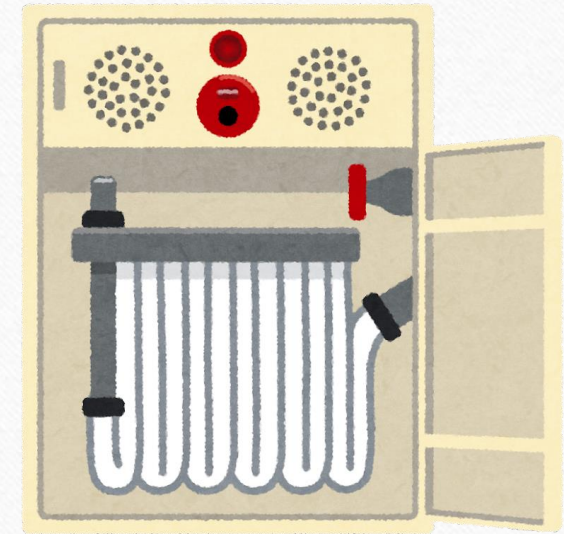
自衛防災訓練目的

災害発生時における初期消火、通報連絡、避難誘導及び救護の知識・技能向上と施設内における防災思想の普及を図ると共に、協定を結んでいる三砂町内会との連携強化も図ることを目的とする。



自衛防災訓練の流れ

- ・15:00 地震発生→火災発生(出火場所:機械室)
- ・15:01 火災報知器鳴動→自動園内放送(1階で火災発生確認、避難指示。)
- ・15:02 デイサービス機械室から出火確認、自衛消防隊出動
初期消火開始
手動園内放送で避難誘導放送→避難開始
- ・15:03 出火通報(火災通報装置のボタンを押す)
- ・15:09 公設消防隊到着→消火活動開始
救護実施、避難確認
- ・15:12 避難完了



初期消火開始

消火器での消火が困難だったため、消火用散水栓を使って消火を試みる。



避難開始①

1階の避難口やデイサービス正面玄関から徒歩、車椅子で避難する。



避難開始②

避難場所である正面玄関前に避難。



救護実施・避難確認

介護員を要救助者に想定し、リクライニング車椅子に移乗して避難する。避難後は、施設長に避難人数と避難完了を報告。



消火器による消火訓練

消火器による消火訓練①

三砂町内会の方々と共に消火器消火訓練に参加。



消火器による消火訓練②

三砂町内会の方々と共に消火器消火訓練に参加。



施設長からの総評

新型コロナウイルス感染症の影響から2年ぶりに自衛防災訓練を実施しました。最近、全国各地でゲリラ豪雨など突然自然災害に見舞われることが増えています。その意味からも本日の訓練は万が一に備えての心構え等とても価値のあることと思います。

また、今回初めて三砂町内会の皆様にもご参加いただきました。地域住民の皆さんとともに災害に備えることがとても大切なことであり、これからも共に進めてまいりたいと考えています。

行事委員会

行事委員会とは

介護施設における行事やレクレーションの目的は、もちろん楽しくすることでもあります。それとは別に色々な副次効果を目的に企画実施しています。周囲との関係性の活性化。季節感を感じる。様々な物を見て感動することで脳を刺激する。昔を思い出して心を安定させる。役割を担い自尊心を高める。単純なリハビリ効果等も狙い実施しています。介護施設ではどうしても同じ日の繰り返しの生活になりがちで、行事委員会は同じ日の繰り返しにならないよう色々と工夫して施設の生活にメリハリと楽しさを提供できるよう活動しています。

行事委員会の主な活動

- 施設の年間行事企画と実施。☆
- 全体行事、個別行事の実施評価。☆
- レク体操の見直し(不定期)。
- レク用品の作成。
- レク用品の管理と使用方法のマニュアル作成。

施設の年間行事 企画と実施。

当園では1年間の行事をある程度予定し、それに基づいて企画を立てて実施しています。以前は、外部ボランティアを招いたり、施設全体での行事も行っていましたが、現在はコロナ禍の関係もあり、行事は自粛しています。右記に記載したものは、今年度予定されていたものです。

- ・ 5月 さくら保育園児交流会 中止
- ・ 6月 100歳セレモニー 小規模開催
- ・ 7月 行事ボランティア交流会 中止
福寿園祭 中止
砂川ブルーススタイル演奏会(1回)
- ・ 8月 砂川神社祭渡御
- ・ 9月 砂川ブルーススタイル演奏会(2回)
- ・ 11月 天使幼稚園児交流会
空知太小学校交流会
- ・ 12月 義士祭
- ・ 1月 新年会

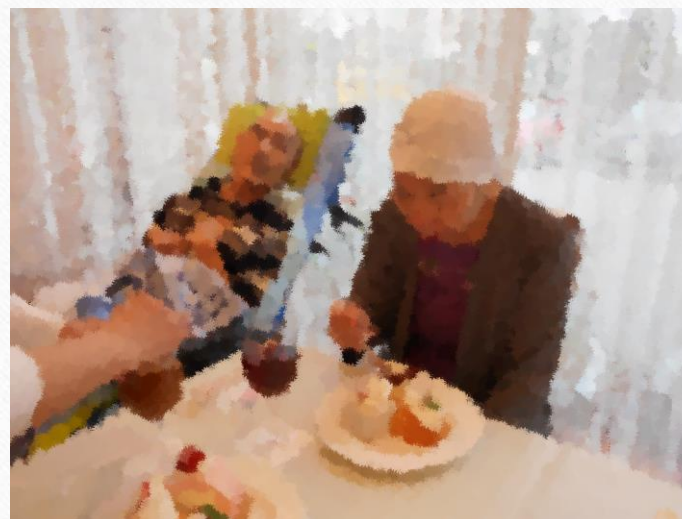
全体行事、個別 行事の実施評価

行事委員会では行事を企画実施しています。全体行事は施設全体が参加する行事。個別行事は個人の誕生会等小規模なものを実施しています。

↓ 毎年7月に行っていた福寿園祭の様子。



→ 北菓楼に外食レクの様子



全体行事、個別 行事の実施評価②

現在は、各ユニットと地域密着型と個別に小規模行事を開催しています。外部の協力を得られないため、どうしても行事のバリエーションは少なくなり、出前やクッキングなどに限定されてしまっています。そんな中でも接触をしない行事等も試みられており、日々試行錯誤しています。



まとめ

行事委員会では、施設と言う閉鎖空間でも季節を感じたり、外部との交流を図るなど様々な刺激入れを試みて、少しでも楽しい生活を過ごしてもらえよう色々企画していました。しかし新型コロナウイルスが蔓延してからは、ほぼ全ての大規模行事、外部協力の行事が中止となっしまい、小規模で交流を制限した行事しか続けることが出来ていない状況です。

行事委員会としては、コロナ禍でも可能な行事を今後も企画していき、入居者の楽しみを提供できるよう努力していきます。

ご清聴ありがとうございました。

令和 4 年度 第 4 回地域密着型運営推進会議録

事業者名 住所	社会福祉法人 砂川福祉会 砂川市西3条南10丁目3番1号	
事業所名 住所 サービス種類	地域密着型特別養護老人ホーム福寿園（サテライト型）・在宅老人デイサービスセンター（地域密着型） 砂川市三砂町55番地6号 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護・地域密着型通所介護	
開催日時 開催場所	令和 4 年 1 0 月 1 9 日 在宅老人デイサービスセンター	
出席者内訳	事業者： 小澤 敏博（施設長）	北谷 将文（相談支援係長）
	梶 信子（主任生活相談員）	古舘 輝一（相談支援主任）
	利用者・家族： 2 名	
	地域代表： 1 名（三砂町内会 会長）	1 名（元砂川地区広域消防組合消防長）
	市・包括職員： 1 名（砂川市役所 高齢者支援係職員）	1 名（地域包括支援センター）
	見識者・その他： 0 名	
議題・課題	1、地域密着型利用状況報告 2、施設活動報告 3、その他のご意見・ご要望等について	
報告事項	1、地域密着型利用状況報告（別紙参照） 2、施設活動報告（スライド参照）	
評価（感想等）	地域代表：防災訓練を繰り返すことで、いざその時になった時にパニックを起こすことなく	
要望、意見及び助言等	地域包括支援センター：紹介であった、個別行事の中でプロジェクターでYouTubeの動画を使用した花火大会の動画を見る取り組みがありましたが、凄く良いと思いましたが、利用者さんの反応はいかがでしたか？	
	事業者：（詳しい反応を聞いていなかったため、後日調査）各利用者より、「おおお～！」「これはどこの花火大会だい？」「花火なんか久しぶりに見たよ」などの反応が聞かれていた。	
その他必要な事項		

